

◆◆◆◆◆ 地域おこし協力隊活動レポート ◆◆◆◆◆

地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.09 (担当) 暮林 まどかさん

こんにちは、暮林です！

私は今、畑の直送便Torocolo (トロコロ)、かりんの商品開発に取り組んでいます。今回は、移住してから私が夢中になっていることをご紹介します。それは、草刈りです！「桜と松等を守る会」に参加させていただいてから草刈りの楽しさにすっかりはまってしまいました。



自然の中でみんなで作業をするのって、こんなに楽しいのだと毎回心地よい時間を過ごしています。休憩で頂くおかあさんたちお手製のお茶請けも楽しみ。みなさんに会える水曜日が待ち遠しいです。



私が感じた長瀬町の魅力を毎日発信しています。YouTube、Instagramもご覧ください！

令和4年 成人式のご案内

町では、新成人になられる方々をお祝いするため、成人式を行います。対象となる町内在住者（7月1日現在で住所がある方）には、11月中旬以降にご案内をお送りいたします。

日時 令和4年1月9日(日)

受付 午前10時～

式典 午前10時30分～11時15分（予定）

場所 長瀬中学校体育館

対象 平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方

※次に該当する方で、参加を希望する場合は教育委員会へお問い合わせください。

①令和3年7月2日以降・長瀬町に転入された方

②町外在住の当町出身者

※新型コロナウイルス感染症拡大防止などの理由により、やむを得ず予定を変更する場合がありますので、ご了承ください。

問合せ 教育委員会生涯学習担当 ☎66・3111 内線305

今月のいいとこ長瀬

「長瀬町の ^{かんじ}漢字 がスキ！」

画数が多くて難読だけど、唯一無二の町名だから(笑)

(I・Mさん)

「編集者コメント」

役場で働いていると、町外の方から「長瀬町（ながとろまち）」という

(広報ながとろ昭和47年12月15日号)

名前が読めない、書けないというお話をいただくことがありますが、この町名は、昭和47年11月1日に、かつての野上町という名称から、この地の象徴であり、全国的にも有名だった「長瀬」を冠した名称へ変更されたことで誕生しました。そして、来年は町名変更から50年という節目の年を迎えます。町名変更が行われた当時の広報紙を読むと、公害のない工場の誘致や、人口増加を踏まえた社会インフラ整備を目指す旨の記述などがあり、当時がどのような時代であったかを垣間見ることができます。また、町名変更を記念した式典が開催されたことや、町章としてカタカナの「ナ」をモチーフにしたデザインが採用されたことなどを伝える記述もあり、「長瀬町」という新しい名称が、住民の大きな期待を持って迎えられたことを表しています。長く続く「瀬(川の流れの穏やかな部分)」という意味のこの長瀬町という名が、今後も長く続いていくと良いですね。

難読だけど美しい町名なのは、長瀬町のいいとこ！

